

エコツーリズムと マリンスポーツ

カヌーレース

本物のカヌーレースを楽しみたい方には、太平洋とカリブ海の間を縦断するパナマ運河内のカヌーレースをお勧めします。これは聖週間の一週間前に開催されます。



Contendores en las esclusas / Cayuco racers at canal locks



ラフティング

密林の中を流れる河川で、とてもスリリングなラフティングを体験することができます。チリキ県では一年中このスポーツが安全に行われており、特に雨季にあたる4月から12月は水量も増え、より楽しむことができます。

バードウォッチング

パナマは世界的にもバードウォッチングに最適な所とされています。実際、パナマ・オウデュボン・ソサイエティーは毎年クリスマス・バード・コンテストを開催しており、パナマは19年もの間、観察出来る鳥の数で受賞記録を残してきました。



スポーツフィッシング

パナマの太平洋側で170のフィッシング世界記録が打ち立てられました。ピニャ湾はフィッシングの絶好のスポットと評されたパナマでも重要な場所で、20マイルにわたる領域のこの一角にスポーツフィッシングを楽しむための宿泊施設があります。ピニャ湾だけではなく、アラフエラ湖、ガトウン湖など、釣り場や水上スキー、ジェットスキー、ウィンドサーフィンなどのマリンスポーツを楽しめる場所として知られています。

ホエールウォッチング

ベラグアス島の太平洋側西海岸沖、約12マイルのところにはコイバ島があり、ザトウクジラなど各種の鯨がコイバ海上公園近くの温かく澄んだ海に棲んでいます。ザトウクジラは成長すると、雌の体長は50～55フィートに達し、雄は45～50フィートになります。幅は10～12フィートで、体重は通常40～50トン、時にはそれ以上です。ホエールウォッチングを楽しむのに最適な季節は7月、8月です。



パナマの生物多様性

珍しい地形と地理的要因が、多様性に富んだ生態系をパナマにもたらしています。海岸からそう遠くないところにあるボカス・デル・トロ諸島には、何百もの島と保護の対象となっている何千もの珊瑚礁があります。美しいビーチではシュノーケリング、スクューバダイビングなどのマリンスポーツを楽しむことができます。また、世界的に有名な建築家、フランク・ゲーリー設計による生物多様性博物館がパナマ運河のすぐ近くに建設され、今年2014年1月に開館予定となっています。



パロ・コロラドはスミソニアン研究所が管理する野生生物保護区です。パナマ運河流域に位置する、世界で最もよく研究された5,346ヘクタールの熱帯雨林として知られています。



パナマのエコツーリズムには様々な魅力があり、自然愛好家にも大変人気があります。パナマを訪れば、観光的な魅力だけでなく、動植物の多様性と美しさも実感できるでしょう。是非パナマにお越しください。



在日パナマ大使館

〒106-0031 東京都港区西麻布4-12-24 第38興和ビル902

TEL: 03-3499-3741 FAX: 03-5485-3548

E-mail: panaemb@gol.com

URL: <http://www.embassyofpanamainjapan.org> (英語・日本語)

在東京パナマ総領事館

TEL: 03-3499-3661 FAX: 03-3499-3666

E-mail: consulate@panaconsul-tokyo.com (一般)

E-mail: ship-registration@panaconsul-tokyo.com (船舶)

在神戸パナマ総領事館

TEL: 078-392-3361 FAX: 078-392-7208

E-mail: panacosl-kj@diary.ocn.ne.jp

パナマ観光局(ATP)

<http://www.atp.gob.pa> (スペイン語) www.visitpanama.com (英語・スペイン語)

著作・編集 在日パナマ大使館(2013年6月)

パナマの大自然

- 世界の架け橋 -



「パナマ」という言葉は先コロンブス期に由来し、「魚、蝶、鳥があふれる場所」という意味を持ちます。驚くほどの生物多様性は、訪れる人々の心を惹きつけてやみません。南北アメリカから何千種類もの動植物を地峡に集約させたことにより、パナマでは様々な地域でその土地ならではの動植物が楽しめます。

エコツーリズム：自然発見

北米と南米をつなぐ橋の役割を担うパナマ。母なる大自然は、南北両アメリカからの「生物の遭遇の場」としてパナマを選びました。これがパナマに多種の動植物が息する所以です。



パナマの素晴らしい自然

花: 10,000種以上
 蘭: 1,200種類, 樹木: 1,500種以上, シダ類: 678種類
 鳥類: 990種類, 蝶: 1,500種類,
 哺乳類: 225種類, 爬虫類: 214種類
 両生類: 143 種類

10月から11月にかけて、パナマの空は、北アメリカから南アメリカにかけて餌を探しに来る数百万もの鳥で美しく彩られます。



様々な生物

ハーピーイーグル (学名: ハルピア・ハルピア)
 ハーピーイーグルは、パナマの国鳥であり、自然保護のシンボルとも考えられています。この鳥は、非常に力の強い鳥で、木の上で生活する動物(ナマケモノ、イグアナなど)を餌としています。巣作りが終わるとハーピーイーグルのメスは通常卵を2つ産み、55日間温めます。通常ヒナは1匹しか生き残ることができません。また、その非常に豊富で美しい羽、1メートルの体長、広げると2メートルにもなる翼でよく知られています。ハーピーイーグルは、森林伐採と狩猟により、危機に瀕しており、パナマの法律によって保護、観察されています。パナマは、この素晴らしい鳥の保護、救出のパイオニアとなっています。



イグアナ (学名: イグアナ・イグアナ)
 イグアナは、高さ約15-30メートルの木に生息しています。また、パナマではイグアナは非常に美味しく好まれている料理の一つですが、絶滅の危機に瀕しており、生息数の増加のための努力が行われています。



黄金のカエル (学名: アテロプス・ゼテキ)
 このカエルは、鮮やかな黄金色でよく知られていますが、体には毒を持っています。体長は約3.5-4.2センチほどで、舌を使って音を出し、歌ったり、仲間とコミュニケーションをとります。そして自分の縄張りを守るため、また求愛のしぐさとして、前脚を動かします。このカエルは、アントン峽谷で見ることができます。

ウミガメ

パナマはアメリカ大陸太平洋沿岸でもウミガメにとって非常に重要な場所のひとつであり、毎年30,000匹以上のウミガメが海岸に卵を産み付けに集まります。その中でも、アスエロ半島のカニヤ島には多くのウミガメが集まり、主な営巣の時期は5月から9月の間です。



華麗な花々

パナマの美しい花の中でも、最も豊富な種類を誇るは蘭です。その種類は、1,200種類にもなります。その中でも最も知られているものが、パナマの国花、「エスピリトゥ・サント(精霊の花)」で、学名は「ペリスティア・エラタ」といいます。エスピリトゥ・サントは湿った木の幹に生息し、7月から10月の間、その美しい花を見ることが出来ます。



国立公園

パナマ全土のおよそ30%は、15もの国立公園として保護されています。この国立公園のうち3つはユネスコ世界遺産として登録されており、また他にも12の保護林、10の野生生物保護区が指定されています。

ダリエン国立公園 — ユネスコ世界遺産に1981年に認定されました。この公園は、世界でも有数の生物保護地域となっています。その豊かな手付かずの熱帯雨林の原生林は、コロンビアとの国境沿いに、120万エーカー(約5,000平方キロメートル)もの広さに広がっています。ここでは、ハーピーイーグルを含む300種類以上の鳥類があり、また4種類のコンゴウインコや、虹色のくちばしで有名な「ビコ・イリス」というオオハシ(現地名: トウカン、表紙写真参照)もいます。ヤマネコは、この公園に生息する5種類の猫科の動物のうちの一つです。



コイバ諸島国立公園 — ユネスコ世界遺産に2005年に認定されました。世界でも、海洋公園として非常に大きい公園のひとつに上げられます。全域270,125ヘクタールに及び、そのうち、島々の総面積は53,528ヘクタール、海洋面積が216,543ヘクタールとなっています。太平洋の中でも最も広大な珊瑚礁がよく知られており、様々な種類のクジラでも有名です。



ラ・アミスタッド国際公園 (PILA) — ユネスコ世界遺産に1983年、1990年に認定されました。この公園は、コスタリカとパナマの公園当局によって共同管理されています。また、中米の中でも標高の高いエリアの、最も古い手付かずの熱帯原生林のひとつが保護されています。公園内には、巨大なヤマネコや、ジャガー、この地特有の数多くの鳥類、哺乳類、両生類が生息しています。また、「ドラキュラ・トゥペアナ」と呼ばれる蘭は、この公園のいたるところに生息しており、訪れる人々の目を惹きつけています。



メトロポリタン国立公園 — この公園は、パナマシティ域内にあり、アメリカ大陸でも、都市部に最も近い熱帯保護林となっています。この公園内では、蘭や樹木に彩られた遊歩道を歩くことができ、様々な鳥やモルフォという種類の蝶を見ることが出来ます。



その他の国立公園:

- バスティメントス諸島海上国立公園
- バルー火山国立公園
- チャグレス国立公園
- サリグア国立公園

ソベラニア国立公園 — パナマシティからわずか25分足らずのところに位置しており、この公園ではパナマ運河流域を保護しています。この公園には、世界唯一のハーピーイーグルの飼育場があります。